

資料 1

ワークショップ結果概要

1. ワークショップの開催日程

【聖和台・磯長台】

	開催日	参加人数	テーマ	内容
第1回	2018年 10月7日 (日)	64名	現況の課題と公共交通の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の公共交通について考えよう ・どんな公共交通が欲しいのかを考えよう
第2回	2018年 11月23日 (金《祝》)	52名	運行にむけての具体的な計画	<ul style="list-style-type: none"> ・実証運行に向けたルートを考えよう ・公共交通を走らせる際の問題点がないか考えよう
第3回	2019年 1月頃 予定	-名	自分たちができること	<ul style="list-style-type: none"> ・前回議論したバスの運行計画についておさらい ・実証運行の目標を決めよう ・みんなに乗ってもらうため、自分たちができることを考えよう

【畑・山田】

	開催日	参加人数	テーマ	内容
第1回	2018年 11月17日 (土)	21名	現況の課題と公共交通の必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の移動について考えよう ・どんな公共交通が欲しいのかを考えよう
第2回	2019年 1月頃 予定	-名	実証運行にむけて	<ul style="list-style-type: none"> ・実証運行について考えよう

2. ワークショップの結果

(1) 第2回ワークショップ【聖和台・磯長台】

①開催概要

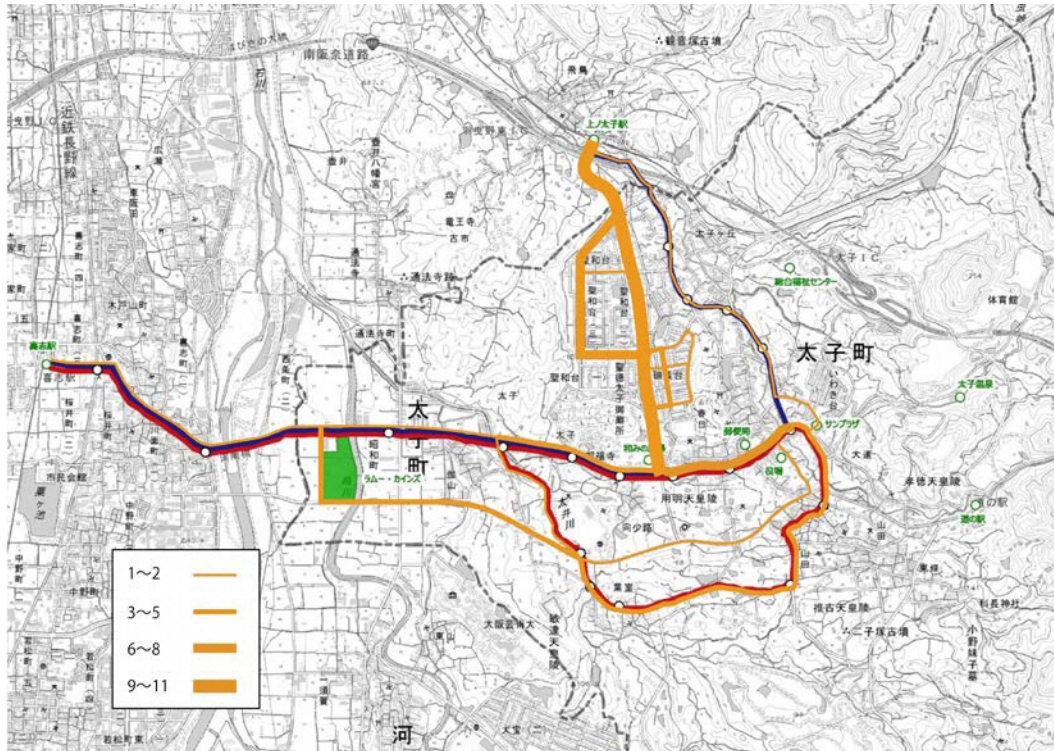
日時	2018年11月23日（金） 午前の部 10：00～12：00 午後の部 14：00～16：00
参加者	52名
場所	万葉ホール

②次第

午前の部	午後の部	実施内容
10：00～	14：00～	【開会】 ・開会のあいさつ ・事務局スタッフの紹介 ・スケジュールについて説明
10：10～	14：10～	【前回のおさらいと今回のワークショップについて】 ・前回のワークショップのおさらい ・アンケート結果の報告 ・本日のワークショップの進め方について説明
10：20～	14：20～	【グループワーク】 ・グループごとに意見交換を実施 ・メンバーの自己紹介 ・『実証運行に向けたルートを考えよう』 第1回ワークショップの結果やアンケート結果も踏まえ、公共交通の種類、ルート、バス停などを地図に落とすなど議論します。 ・『公共交通を走らせる際の問題点がないか考えよう』 上記で考えたルートやバス停などについて、問題点がないか議論します。
11：20～	15：20～	【発表・共有】 ・各テーブルの結果を報告し共有（1グループ5分程度）
11：50～ ～12：00	15：50～ ～16：00	【閉会】 ・閉会のあいさつ ・次回ワークショップの案内

③ワークショップの結果まとめ

■各案バスルートの集約



【バス停平均】 中央線：3.4箇所 聖和台・磯長台の中：2.1箇所

■課題・意見の集約

カテゴリー	課題・意見
ルートについて	カインズ、ラムーに乗り入れ、バス停が必要
	河南町と連携してバスルートを充実させる
	山田の方にもバスルートは必要
	朝夕と昼間でわかる
	細かいルートは予約型乗合ワゴンを参考にする
	路線バスを中央線に、コミュニティバスで周辺をフォローする
	各地域にも聞く必要がある
	路線バスの場合とコミュニティバスの場合とわけて考える
	2パターンあってもよいのでは 役場乗換の時間をスムーズにする
ダイヤについて	20-30分に1本
	1時間に1本
	通勤通学などのラッシュ時の考慮
	電車とあわせる
	土日走る
	学生は利用しないので朝夕の増便も必要ない
車両について	バリアフリー対応
	中型・小型のバス（小回りがきく）
	大型のバス（コミュニケーションができる）
	ノンステップバス
	環境にいいバス（電気自動車など）

カテゴリー	課題・意見
交通安全	子供達の通学道の横断となるため交通安全の為の注意 車を動かす時にバスがとまると見通しが悪くなる
バス停について	バス待ち空間が必要 バス切り込みが必要 信号の近くにバス停 バス停を設置時には近隣の了解を得る必要がある バス停はできるだけ空地の前 バス停がなくてものれるように バス停が増えると時間がかかる 渋滞しないようなバス停づくり
料金	150 円くらい 駅前パーキングより安く 回数券があれば使いやすい 往復割引があれば使いやすい
利用促進にむけて	一回でも車をやめて利用する。 観光面へも考慮する 個別に P R 魅力向上が必要 行きたい場所をつくる
その他	金剛バスとの折り合い 金剛バスの運行は存続してほしい

(2) 第1回ワークショップ【畑・山田】

①開催概要

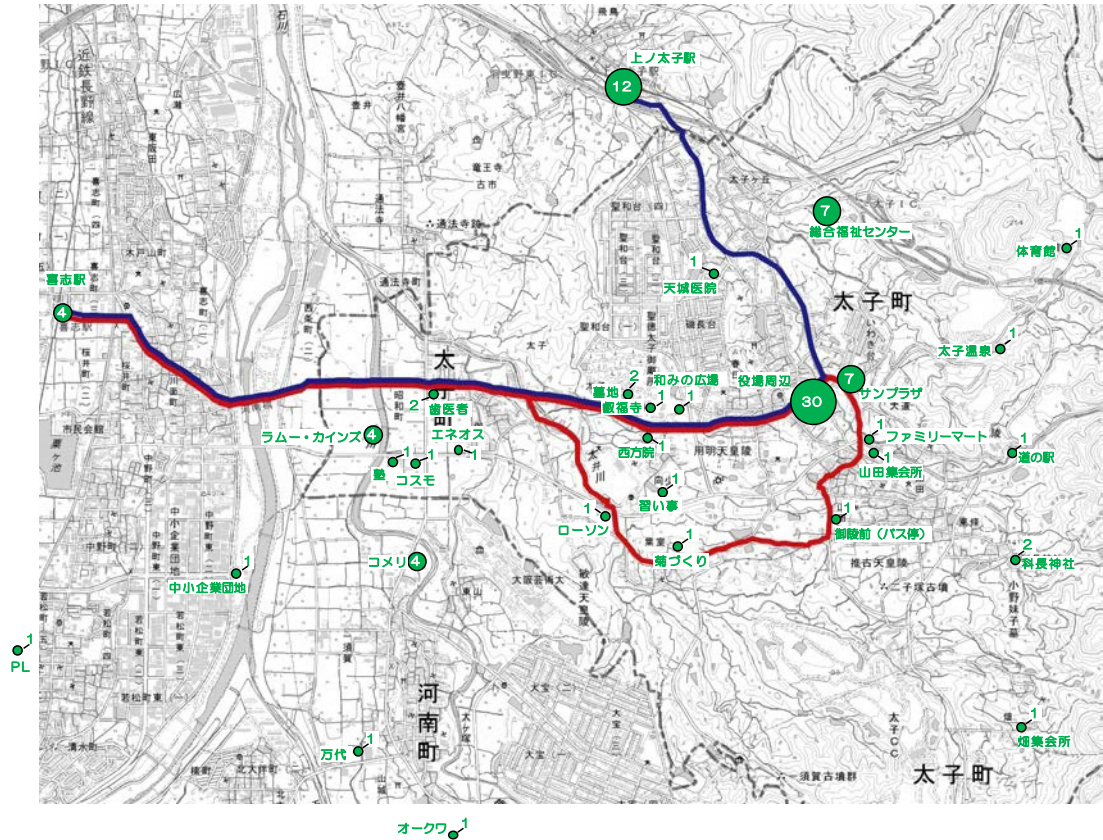
日時	2018年11月17日(土) 14:00~16:00
参加者	21名
場所	交流センター

②次第

時間	実施内容
14:00~	【開会】 <ul style="list-style-type: none">・開会のあいさつ・事務局スタッフの紹介・スケジュールについて説明
14:15~	【太子町地域公共交通とワークショップについて】 <ul style="list-style-type: none">・太子町における地域公共交通について説明・本日のワークショップの進め方について説明
15:00~	【グループワーク】 <ul style="list-style-type: none">・グループごとに意見交換を実施・メンバーの自己紹介・『現在の公共交通について考えよう』 皆様の普段よく行く移動先とその際の移動方法について整理し、課題について議論します。・『どんな公共交通が欲しいのかを考えよう』 整理した移動先やアンケート結果を踏まえて、地域でどんな公共交通が欲しいのかを議論します。
15:40~	【発表・共有】 <ul style="list-style-type: none">・各テーブルの結果を報告し共有(1グループ5分程度)
15:50~ ~16:00	【閉会】 <ul style="list-style-type: none">・閉会のあいさつ・次回ワークショップの案内

⑤ワークショップの結果まとめ

■よくいく施設



■課題の集約

交通	利用しない理由・課題
路線バス	便数が少ない
	バス停までが遠い
	遅くまで運行していない
	自家用車（免許）があるので利用しない
	行きたいときに行けない
	目的地に対応していない
	生活の時間と合わない
	自家用車を利用するより時間がかかる
	総合病院への手段がない
その他	福祉センターバス回数が少ない
	駅から歩くと45分かかる
	予約型乗合ワゴン駅までいってほしい
	災害時、要支援者の交通手段はどうする

■ どのような公共交通がほしいか

カテゴリー	意見
ルートに関する意見	役場までいきたい
	サンプラザで止まってほしい
	病院にいきたい
	自由経路型のルート
運行形態に関する意見	デマンド型のワゴン
	通勤通学時のみ特急便
	バス停まで歩けない方には有償タクシー等による送迎車
役場乗り換えに関する意見	朝の通勤通学などには時間がかかるため不向き
	長く続けるためには1つに集まり、乗り換えるのも良い
	時間に余裕のある人は乗り換えでも良い
	乗り換えがスムーズにできるかが問題
料金に関する意見	乗り換え時の金額がどうなるか問題
車両に関する意見	中型のマイクロバス
	小型のワゴン
便数に関する意見	30分間隔で定時に循環するバス
	1時間に2-3回
ダイヤに関する意見	遅くまで運行してほしい
	路線バスとあわせる
	電車とあわせる
	買い物にあわせる
対象に関する意見	高齢者と若者の区別と外出し難い人を中心とする交通
	自動車を運転できない人は福祉分野
その他	太子町アプリ、乗継アプリの作成
	金剛バスが理想